

カッパークリーナー デルタ C-1000番 (内容量 20ℓ)

【用途】

銅・銅合金のサビ・汚れ除去
銀口ウ付け・溶接・バーナー焼けの除去
電子基盤の洗浄

【主な成分】

硫酸約8% (重量比)
腐食抑制剤
非イオン界面活性剤、水

【使用方法】

1. ポリ容器にC-1000番を入れ、対象物のサビ・汚れの状態に応じて、原液のままか希釈して浸漬して下さい。
液が少ないと反応熱が出るので、液はたっぷり使ってください。
2. 浸漬時間は通常で10分程度、サビ・汚れがひどい場合で30分程度を目安として、脱錆状態を観察しながら、浸漬を続けてください。
3. 浸漬脱錆中にできるスラッジは適時取り除いて下さい。
4. 浸漬中は、重なり合った部分にも液がゆきとどくように、左右に揺するか、適度に動かすと、脱錆効果が良くなります。
5. 脱錆後は、何回も水洗いした後自然乾燥するか、ドライヤー等で強制乾燥して下さい。
6. 継続浸漬によって効果が減少したときは、適宜原液を補充して下さい。

注 意

- ・C-1000番は加熱しないで下さい。
- ・脱錆後の水洗いは特に念入りに実施して下さい。
- ・後でメッキする場合：C-1000番で脱錆すると金属表面にオングストローム単位の極めて薄い単分子被膜が生成されるので、後でメッキする場合は必ずこの被膜を除去して下さい。
被膜は陽極の電解脱脂か、カセイソーダ・炭酸ソーダ・ケイ酸ソーダの何れか5%水溶液で処理すると後のメッキがしやすくなります。

【取扱い及び保管上の注意】

- ・作業はなるべく換気の良い場所で行って下さい。
- ・保護眼鏡、長袖作業服、ゴム手袋、ゴム長靴、ゴム前掛けを着用して下さい。
- ・C-1000番は硫酸を含んでいるので、作業服に付着したまま放置すると穴があきますからよく洗い流して下さい。
- ・漏出しても地下に浸透しないように、床面は耐酸材料等で施工した場所を選んで下さい。
- ・希釈するとき、硫酸に水を加えると急激に発熱し飛沫が散乱する恐れがあるので、水を攪拌しながら液を少量ずつ加えて下さい。
- ・保管する場所は、なるべく他の薬品、有機物等から遠ざけて保管して下さい。
- ・容器は直射日光を避け、なるべく冷暗所に密閉保管して下さい。
- ・長期間貯蔵する場合は、月に1回程度ガス抜きして下さい。

【応急措置】

目に入った場合は直ちに水で何回も洗い流し、眼科医の手当てを受けて下さい。
皮膚に付着した場合は付着した衣服を直ちに脱ぎとり、皮膚は多量の水で何回も洗い流し、外観に変化があるか、痛みが続く場合は専門医の手当てを受けて下さい。

【廃棄物処理】

産業廃棄物処理業者に委託するか、各市町村の定める排水基準に従って処理を行ってください。

【製造元】株式会社デルタケミカル
神奈川県横浜市港北区高田西2-19-14

【販売元】株式会社 東洋溶材
東京都板橋区南町23-14